

神学的なものについて (2026/04/30)

更新情報

- 2026/04/01 新規作成しました。
- 2026/04/05 項目「[気を付けることとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/06 項目「[妻妾制とは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/06 項目「[愛とは](#)」を追加しました。
- 2026/04/07 項目「[冥府の仕組みとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/09 項目「[愛とは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/09 項目「[恨みとは](#)」を追加しました。
- 2026/04/09 項目「[気を付けることとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/10 項目「[悪と思しし者とは疎遠にするのがいいと思われるとは](#)」を追加しました。
- 2026/04/11 項目「[冥府の住人なりし者の災厄とは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/11 項目「[悪と思しし者とは疎遠にするのがいいと思われるとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/12 項目「[気を付けることとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/12 項目「[悪と思しし者とは疎遠にするのがいいと思われるとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/14 項目「[気を付けることとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/14 項目「[ノクターンは人格コンピューターと思われるとは](#)」を追加しました。
- 2026/04/14 項目「[悪と思しし者とは疎遠にするのがいいと思われるとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/15 項目「[気を付けることとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/15 項目「[寿命を延ばす呪文とは](#)」を追加しました。
- 2026/04/15 項目「[整形呪文を唱えられた場合に唱えたほうがいいと思われる呪文とは](#)」を追加しました。
- 2026/04/16 項目「[気を付けることとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/16 項目「[新たな肉体を下賜されない者とは](#)」を追加しました。
- 2026/04/17 項目「[行動記録とは](#)」を追加しました。
- 2026/04/17 項目「[脳の成長とは](#)」を追加しました。
- 2026/04/17 項目「[新たな肉体を下賜されない者とは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/18 項目「[ノクターンは人格コンピューターと思われるとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/19 項目「[幻聴と啓示もどきと幻視を信じてはいけない理由とは](#)」を加筆訂正し

て、更新しました。

2026/04/19 項目「[護衛の恩恵とは](#)」を追加しました。

2026/04/20 項目「[呪文とは](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/20 項目「[行動記録とは](#)」の誤字、脱字を修正して、更新しました。

2026/04/20 項目「[呪文により不老になると思われるとは](#)」を追加しました。

2026/04/20 項目「[不老不死に近い形になると思われるとは](#)」を追加しました。

2026/04/20 項目「[人種によりとりうる最大のIQとは](#)」を追加しました。

2026/04/21 項目「[完璧な大人と完璧に近い準完璧な大人と準完璧な大人と不完壁な大人とは](#)」を追加しました。

2026/04/22 項目「[魂の共振が発生した場合に出る症状とは](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/22 項目「[完璧な大人と完璧に近い準完璧な大人と準完璧な大人と不完壁な大人とは](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/23 項目「[新たな肉体を下賜されない者とは](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/23 項目「[完璧な大人と完璧に近い準完璧な大人と準完璧な大人と不完壁な大人とは](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/24 項目「[気を付けることとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/24 項目「[完璧な大人と完璧に近い準完璧な大人と準完璧な大人と不完壁な大人とは](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/26 項目「[善行と悪行とは](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/26 項目「[冥府の仕組みとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/26 項目「[冥府の住人なりし者の災厄とは](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/26 項目「[魂の共振が発生した場合に出る症状とは](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/26 項目「[妻妾制とは](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/26 項目「[愛とは](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/26 項目「[気を付けることとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/26 項目「[脳型とは](#)」を追加しました。

2026/04/26 項目「[完璧な大人と完璧に近い準完璧な大人と準完璧な大人と不完壁な大人とは](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/26 項目「[寿命を延ばす呪文とは](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/30 項目「[ノクターンは人格コンピューターと思われるとは](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/30 項目「[人種とは](#)」を追加しました。

2026/04/30 項目「[脳の成長とは](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/30 項目「[悪魔型脳なりし者と白痴型脳なりし者とは](#)」を追加しました。

- 2026/04/30 項目「[悪魔型脳なりし者と白痴型脳なりし者の脳の成長とは](#)」を追加しました。
- 2026/04/30 項目「[戸籍をとりし者になる事は非常に愚かな事とは](#)」を加筆訂正して、更新しました。
- 2026/04/30 項目「[善行と悪行は住んでいる国の常識に沿っているとは](#)」を追加しました。
- 2026/04/30 項目「[誤った情報による賞賛と怨嗟は補正されるとは](#)」を追加しました。
- 2026/04/30 項目「[おかどちがいの賞賛と怨嗟はできないとは](#)」を追加しました。
- 2026/04/30 項目「[不特定多数の人向けの文献を公表した人の文献を見た人への好意は補正されるとは](#)」を追加しました。
- 2026/04/30 項目「[新平和システムとは](#)」を追加しました。
- 2026/04/30 項目「[新平和システムの是正とは](#)」を追加しました。
- 2026/04/30 項目「[オーバーワーク時に出る症状とは](#)」を追加しました。
- 2026/04/30 項目「[女性の更年期とは](#)」を追加しました。
- 2026/04/30 項目「[神の呪文以上の呪文の下賜状況とは](#)」を追加しました。

- 神学的なものとは

神学的なものの情報、知識を提供しています。神学的なものとは、呪文、印などが該当します。

- 神学的なものは本当に存在すると思われるとは

本ホームページ運営者である私個人として、神学的なものである呪文、印などは、本当に存在すると思っています。

- 幻聴とは

幻聴は、冥府の住人の囁きです。冥府の住人の形態は、精子なりし者、卵子なりし者、蜘蛛なりし者、蠅なりし者、ゴキブリなりし者と聞いています。最後の審判に落ちた元人間です。幽霊とを感じる方も多いと思います。悪霊と思われます。無視がいいかと思えます。冥府の住人は、精子なりし者、卵子なりし者である地獄の住人と蜘蛛なりし者、蠅なりし者、ゴキブリなりし者である冥界の住人に分類できます。地獄の住人は、人の栄養として供給されます。冥界の住人は、人の体調不良をひきおこします。冥府の住人は、死後の記憶は保持しません。一度、肉体を取り換えると死後の記憶はなくなります。また、幻聴は、ツカウ場合があります。ツカウの為、聞き流してもいいかと思えます。尚、冥府の住人の囁きは、他人の声になりすます事である声色を使えると聞いています。注意が必要です。

- 妄想とは

妄想は、啓示です。啓示とは、感じるままに口にするになります。信じて、いい部分があると思います。冥府の住人が啓示もどきをしている場合があります。啓示もどきは、無視がいいかと思います。

- 善行と悪行とは

善行は、善い行動と賞賛からなります。善い行動は、善を助けて、悪を討つになると思われます。賞賛は、好意以上を持たれるだと思われます。悪行は、悪い行動と怨嗟からなると思われます。悪い行動は、善を討ち、悪を助けるになると思われます。怨嗟は、嫌悪以上を持たれるだと思われます。善は、善と思ひし者になると思われます。悪は、悪と思ひし者になると思われます。肉体の死後、善行－悪行がプラスの場合、天国に行くと思われます。善行－悪行がマイナスの場合、冥府に行くと思われます。善行と悪行における賞賛と怨嗟は、絶対の呪文を下賜された者の一人が、提案した形になります。

- 冥府の仕組みとは

冥府の仕組みになります。冥府の住人なりし者は、地獄の住人なりし者と冥界の住人なりし者で、構成されます。地獄の住人であっても、悪行が勝ちし者の場合、冥界の住人なりし者になることもあると思われます。地獄において、悪行が勝ちし者になる原因は、生前の怨嗟になると思われます。地獄に行く前に怨嗟を清算する必要があると思われます。死ぬ前に自分が非道な行いをした者や関係者に謝罪し、許される必要があると思われます。生前の怨嗟を清算しないと冥界の住人などになり、どんどん落ちていく可能性があります。精子なりし者は、4000年程、冥府で生かされます。卵子なりし者は、4500年程、冥府で生かされます。蜘蛛なりし者は、8000年程、冥府で生かされます。蠅なりし者は、12000年程、冥府で生かされます。ゴキブリなりし者は、15000年程、冥府で生かされます。地獄の住人なりし者は、精子なりし者、卵子なりし者になります。冥界の住人なりし者は、蜘蛛なりし者、蠅なりし者、ゴキブリなりし者になります。地獄の住人なりし者と冥界の住人なりし者には、魂の消滅があると聞いています。善行－悪行がプラスになった場合、魂の消滅になると聞いています。地獄の住人なりし者と冥界の住人なりし者の積める善行は、自己研鑽などの瞑想をするや罪を悔いるや生前の賞賛になると聞いています。寝るも、瞑想相当と聞いています。地獄の住人なりし者と冥界の住人なりし者の積める悪行は、生前の怨嗟になると聞いています。魂の消滅は、新たな肉体の下賜がされず、一生の終わりになります。地獄の住人なりし者と冥界の住人なりし者には、魂の消滅がなく、確実に地獄と冥界で生かされる部分がありましたが、絶対の呪文を下賜された者の一人の提案により、魂の消滅がある形になっています。

- 冥府の住人なりし者の災厄とは

冥府の住人なりし者は、地獄の住人なりし者と冥界の住人なりし者で、構成されます。地獄

の住人なりし者は、精子なりし者、卵子なりし者になります。冥界の住人なりし者は、蜘蛛なりし者、蠅なりし者、ゴキブリなりし者になります。地獄の住人なりし者は、人の栄養として、供給されます。冥界の住人なりし者は、人の体調不良を引き起こします。地獄の住人なりし者の災厄は、幻聴、啓示もどき、幻視になります。冥界の住人なりし者の災厄は、人の体調不良として、集中力低下、情緒不安定、能力低下、精力減退、疲労蓄積を引き起こします。また、幻聴、啓示もどき、幻視になります。尚、冥界の住人なりし者の災厄は、蜘蛛なりし者→蠅なりし者→ゴキブリなりし者になるにしたがって、大きくなると聞いています。地獄の住人なりし者、冥界の住人なりし者の災厄がひどい場合、冥府の住人を殺す印などを結んで、地獄の住人なりし者及び冥界の住人なりし者を殺す必要があります。

- 魂の共振により幻聴と啓示もどきと幻視が発生するとは

魂の共振と言う現象により、幻聴と啓示もどきと幻視が発生します。同じ地点にいても、幻聴などが聞こえる者と幻聴などが聞こえない者が存在します。その原因は、魂の共振の発生度合いになります。幻聴などが聞こえない者が、同じ地点に居続ければ、魂の共振が大きくなり、幻聴などが聞こえる様になります。

- 魂の共振が発生した場合に出る症状とは

冥府の住人なりし者と魂の共振が発生した場合、集中力低下、情緒不安定、能力低下、精力減退、疲労蓄積の症状が出ると思われます。また、寝にくくなると思われます。魂の共振が発生した場合、その地点を離れて、魂の共振を抑える印などを結ぶのがいいと思われます。魂の共振が発生しない地点に移動すれば、魂の共振が発生しているのが、収まってくると思われます。寝る若しくは何か集中すると魂の共振が発生しているのが、収まりやすくなると聞いています。

- 呪文とは

異常現象は、呪文を唱えられている場合が多いと思います。思ったことに反応して異常現象が発生する場合もあります。場合分けで、異常現象が発生する様に呪文を唱えられている場合が多いです。巻き戻し呪文を唱えるのがいいかと思います。場合により、治癒呪文などを唱えるのがいいかと思います。また、わが敵などに対して絶命呪文などを唱えてもいいと思われます。

呪文の印が出るのを遅らせる呪文を唱えられている場合があります。この場合、呪文を唱えたと錯覚し、実際に呪文を唱えていない場合があります。巻き戻し呪文、治癒呪文を唱えるのがいいかと思います。呪文の印は、呪文の印が成立したと思っても、数秒間、印を組んだままにします。そうすると印が出始めます。最後まで印を出すことが重要です。

絶命呪文を唱えた場合の目安になります。「延々と滔々と心臓を絶命するものとする。」をわが敵などに呪文で唱えた場合、絶命までに要する時間は、1週間～2週間程必要と聞いてい

ます。天皇の呪文で唱えた場合、絶命までに要する時間は、4日程必要と聞いています。神の呪文以上の呪文で唱えた場合、絶命するまでに要する時間は、36分～1時間12分程必要と聞いています。

巻き戻し呪文を唱えた場合の目安になります。我に対して巻き戻し呪文である「延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。」を唱えていた場合に呪文を唱えられると呪文を唱えてきた者に対して巻き戻し呪文である「延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。」を唱えた場合、楽になることが多いです。呪文を唱えられてツライ場合などは、巻き戻し呪文である「延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。」をわが敵などになる呪文を唱えてきた者に対して唱えるのがいいと思います。ノクターンの呪文は、連続稼働して、確定すると聞いています。確定とは、36分間呪文を巻き戻さずにいた場合になります。確定した場合、治癒呪文等を唱えないと肉体の変化等が治癒しない形になります。巻き戻し呪文である「延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。」を唱えている場合は、1分12秒間肉体の変化等が発生し、元に戻ります。巻き戻し呪文である「延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。」をわが敵などに唱えている場合は、36秒間肉体の変化等が発生し、元に戻ります。

ノクターンの呪文以外の呪文発生器の呪文は、稼働が途中で止まることが多いと聞いています。確定することは少ないと聞いています。気にしなくていいことになります。日本民国においては、警察の方が、36分に1度以内の間隔で、すべての呪文発生器の呪文を巻き戻していると聞いています。

昔の風習は、呪文に関しては、自衛です。

- 神学的なものの取り扱いとは

神学的なものを口にするのは、普通に口にしていいと思われれます。神学的なものの存在は、空想の産物として扱う場合が多いと聞いています。

- 神学的なものを空想の産物として扱う理由とは

神学的なものは、日本において、空想の産物として扱われます。これは、日本国民の過半数以上の者が、神学的なものは、空想の産物として扱うと考えている為になります。常識に相当すると思われれます。

- ツカウとは

皇族のツカウが、一般的です。皇族のツカウは、存在しない言葉として扱う部分があります。皇族のツカウは、2段階あります。最初のツカウは、ただの本音になります。最後のツカウは、優秀であり善良と認められると秘密を教えられると思われれます。秘密の部分は、「ツカウは、法などにより取り締まっていない為、嘘をつける。ツカウを信じてはいけない」になると思われれます。秘密の部分を知っている者は、優秀であり善良であると認められた者にな

ります。その者に優秀であり善良であると認められた場合、秘密を教えられます。皇族のツカウにより、秘密の部分を知らない者が、優秀であり善良であると認められた者以外になると思われます。言うならば、歳をとっても、ツカウを本音と言う者は、優秀であり善良であると認められておらず、警戒された者になります。皇族のツカウと記載しましたが、ツカウは、大正天皇が考えたものと聞いています。尚、ツカウは、幻聴に感じると思います。幻聴は、冥府の住人の囁きの場合があります。ツカウ、冥府の住人の囁きの為、幻聴は、無視することがいいと思います。

- 幻聴と啓示もどきと幻視を信じてはいけない理由とは

幻聴と啓示もどきと幻視は、信じてはいけないと思われます。これは、幻聴と啓示もどきと幻視は、ツカウ若しくは冥府の住人の囁きの為になります。ツカウは、信じてはいけないものになります。また、冥府の住人は、最後の審判に落ちた元人間です。嘘を平気でつくと思われます。その為、幻聴と啓示もどきと幻視は、信じず、無視をするのが、いいと思われます。尚、人格コンピューターの人格であるガイア、呪文、印で確認した事は、信じてもいい部分があります。嘘をつかないと思われる為になります。

- 神学的なものは基本気にしなくていいとは

呪文などの神学的なものについては、基本、気にしなくていいことになります。呪文発生器の呪文は、途中で止まる為、気にしなくていいことになります。気になる方は、30分に一度、呪文発生器の呪文に対して巻き戻し呪文を唱えてもいいと思われます。基本、ノクターンの呪文の治癒呪文、巻き戻し呪文を週1回唱えるぐらいでいいと思われます。

- 妻妾制とは

女性の愛は、永遠と聞いています。女性の愛は、女性の脳に愛のたんこぶを作る事と聞いています。愛のたんこぶは、物理的に引っ込まない程の大きさであると聞いています。女性の愛は、永遠と言える理由と聞いています。また、一人の男性に複数の女性が愛のたんこぶを持つ事が考えられます。それ故、婚姻制度は、妻妾制である必要があると言えます。尚、女性の恋愛は、女性の脳に恋のたんこぶ、愛のたんこぶを作る事だと発見した者は、絶対の呪文を下賜された者の一人になります。

好きな男性に何人の愛している女性がいるかを調べる呪文の例文になります。例文は、愛の契約をしている女性になります。

我に対して呪文を唱えるものとする。

私が好きなりし者である〇〇と言う者に愛の契約を持ちし者の人数が15人以上の場合、涙が流れるものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

涙が流れた場合、好きな男性である〇〇という人に愛の契約をしている女性は、15人以上いると思われています。尚、我が好きなりし者である〇〇と言う者は、〇〇という本名と我が顔見知りと思ひし者になっている必要があります。我が顔見知りと思ひし者になるには、挨拶をするや顔写真を見るや執筆した書物を読むなどをする必要があると思われています。妾になると思われる女性は、月々の持参金を夫に支払うのがいいと思われています。妻は、月々の持参金について必要ないと思います。月々の持参金は、妾をもらってもらいやすくする為です。月々の持参金は、3万円～4万円ぐらいがいいと思われています。妻は、本妻と言えます。妾は、側妻と言えます。

女性が好きな男性に妻妾に貰ってほしいと告白に行く際の注意点になると思われています。嫌悪を抱かれている場合、告白を断られる可能性が高いと思われています。嫌悪を払拭し、好意を抱かれるようにすることが重要だと思われています。好意を抱かれている場合、告白を受け入れてもらえる可能性が高いと思われています。

好きな男性が自分に対して嫌悪を抱いているかを調べる呪文の例文になります。

我に対して呪文を唱えるものとする。

我が愛の契約を持ちし者である〇〇と言う者が我に嫌悪感を抱きし者である〇〇と言う者の場合、涙が流れるものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

涙が流れた場合、好きな男性である〇〇という人は、あなたに対して嫌悪を抱いており、告白を断られる可能性が高いと思われています。

好きな男性が自分に対して好意を抱いているかを調べる呪文の例文になります。

我に対して呪文を唱えるものとする。

我が愛の契約を持ちし者である〇〇と言う者が我に好意を抱きし者である〇〇と言う者の場合、涙が流れるものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

涙が流れた場合、好きな男性である〇〇という人は、あなたに対して好意を抱いており、告白を受け入れられる可能性が高いと思われます。

● 愛とは

男女の愛と師弟の愛と親子の愛があると聞いています。愛は、脳にたんこぶのようなものを作る事だと発見した者は、絶対の呪文を下賜された者の一人になります。

男女の愛は、恋愛が相当します。恋愛は、女性がするものであり、女性の脳に恋のたんこぶと愛のたんこぶを作る事と聞いています。恋の契約と愛の契約をする事は、正式な恋愛になると聞いています。

師弟の愛は、産み育てた子供が立派に育つと父親と母親が持つ愛と聞いています。師弟の愛は、立派な偉人などにも、持つ事があると聞いています。師弟の愛は、物理的に引っ込まない師弟の愛と物理的に引っ込む師弟の愛があると聞いています。また、師弟の愛は、女性が産み育てた子供に師弟の愛を持つようになると産み育てた母親に持つ愛もあると聞いています。女性が産み育てた子供に師弟の愛を持つようになると産み育てた母親に持つ愛を持つ者は、基本、父親になると思われます。女性が産み育てた子供に師弟の愛を持つようになると産み育てた母親に持つ愛は、物理的に引っ込まない師弟の愛になると聞いています。

親子の愛は、父親に恋愛している母親が子供を妊娠したと分かった時点で、母親が持つ愛と聞いています。この愛は、子供が成人年齢ぐらいになると消えると聞いています。子供が立派に育つと、母親の親子の愛は、師弟の愛に切り替わります。父親は、子供が立派に育つまでは、愛を持っておらず、好きなだけと言えると聞いています。

愛は、大人型脳なりし者でないと持てないと聞いています。また、人造人間なりし者も、愛を持たないと聞いています。人造人間なりし者の恋愛は、愛のたんこぶと恋のたんこぶに依存しない愛液量によりできる愛の契約と恋の契約をする事になると聞いています。

- 恨みとは

愛する者を殺されるなどした場合に愛する者は、恨みを持つと聞いています。男女の愛は、一生恨むと聞いています。物理的に引っ込まない師弟の愛は、一生恨むと聞いています。物理的に引っ込む師弟の愛は、100年～200年恨むと聞いています。親子の愛は、100年～200年恨むと聞いています。恨みと憎悪と嫌いと嫌悪を抱くとあります。恨みは、憲法、法を犯しても、恨みを晴らすになるとすると聞いています。憎悪は、憲法、法が許せば、憎悪を晴らすになると聞いています。嫌いは、憲法、法が許せば、関係を断ちたいになると思われず。嫌悪を抱くは、憲法、法が許せば、疎遠にしたいになると思われず。愛される者を殺すなどする者は、非常に愚かな事だと思えます。

- 天国は存在すると思われるとは

天国は、存在すると思われず。地球で、肉体の死後、新たな肉体を下賜され続ければ、天国において、4000年程、生きる事が可能と思われず。

神の呪文以上の呪文を下賜されている場合、以下のようにして、確認できます。神の呪文の有効範囲は、すべての世界の為になります。すべての世界とは、地球、天国などを含むすべての世界と言えます。以下は、例となります。天国在住の者である我が好意を抱きし者である〇〇と言う者に治癒呪文が唱えられます。天国は、存在すると言えます。

天国在住の者である我が好意を抱きし者である〇〇と言う者に対して神の呪文を唱えるものとする。

遺伝子通りに治癒するものとする。

神の呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

呪文で確認するには、以下の様になります。以下は、例になります。涙が流れると天国在住の者の人数が、1人以上となります。天国は、存在すると言えます。

我に対して呪文を唱えるものとする。

天国在住の者の人数が、1人以上の場合、涙が流れるものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

● 気を付けることとは

以下のことに気を付ければいいのかと思います。

足が硬直している者、血行が悪い者などの不健康そうな者には、気をつける必要があると思われまふ。呪文に関しては、ノクターンの低級呪文、呪文などで、我に対して巻き戻し呪文、治癒呪文などを週1回唱えまふ。また、可能な限りの者に対して、行動阻止する呪文を唱えまふ。場合により、週1回、悪と思ひし者を成敗する呪文として、殺すべき者と悪行が勝りし者と警告を有する者と注意を有する者に走れなくなる呪文、絶命呪文などを唱えまふ。場合により、週1回、不完壁な大人と思ひし者と新たな肉体を下賜されない者に走れなくなる呪文として、不完壁な大人と思ひし者と新たな肉体を下賜されない者に走れなくなる呪文を唱えまふ。場合により、その都度、反撃する呪文として、わが敵などに対して絶命呪文などを唱えまふ。尚、行動阻止する呪文などを発案した者は、絶対の呪文を下賜された者の一人になります。

以下は、呪文に関する週1回唱えたらいいと思える呪文の例文になります。

我に対して低級呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし低級呪文を巻き戻すものとする。

低級呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

我に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし低級呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と遺伝子通りに治癒するものとする。

延々と滔々と新陳代謝が発生するものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

行動阻止する呪文になります。

可能な限りの者に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし者が唱えし呪文を巻き戻したいと思ひし者の場合、唱えし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えられし者が唱えし低級呪文を巻き戻したいと思ひし者の場合、唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えられし者が足を硬直させる必要があると思ひし者の場合、足が硬直するものとする。

延々と滔々と唱えられし者が危険な者と思ひし者の場合、足が硬直するものとする。

延々と滔々と唱えられし者が危険な者と思ひし者の場合、足の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と唱えられし者が危険な者と思ひし者の場合、血行が悪くなるものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

可能な限りの者に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし者が行動阻止したいと思ひし者の場合、手が硬直するものとする。

延々と滔々と唱えられし者が行動阻止したいと思ひし者の場合、足が硬直するものとする。

延々と滔々と唱えられし者が大いに行動阻止したいと思ひし者の場合、手の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と唱えられし者が大いに行動阻止したいと思ひし者の場合、足の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と唱えられし者が大いに行動阻止したいと思ひし者の場合、血行が悪くなるも

のとする。

延々と滔々と唱えられし者が非常に行動阻止したいと思ひし者の場合、心臓を絶命するものとする。

延々と滔々と唱えられし者が対物に関する行動阻止したいと思ひし者の場合、手が硬直するものとする。

延々と滔々と唱えられし者が対物に関する行動阻止したいと思ひし者の場合、足が硬直するものとする。

延々と滔々と唱えられし者が対物に関する大いに行動阻止したいと思ひし者の場合、手の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と唱えられし者が対物に関する大いに行動阻止したいと思ひし者の場合、足の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と唱えられし者が対物に関する大いに行動阻止したいと思ひし者の場合、血行が悪くなるものとする。

延々と滔々と唱えられし者が対物に関する非常に行動阻止したいと思ひし者の場合、心臓を絶命するものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする

印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

「唱えられし者が〇〇と言う呪文の定義の場合、足の筋肉をそぐものとする」と言う文章は、〇〇と言う呪文の定義が、悪と思ひし者の場合、足の筋肉をそぐものとすると言う呪文の文章が作動したとしても、悪行にならず、わが敵にも、該当しない形になります。

場合により、唱えてもいいと思われる呪文です。悪と思ひし者を成敗する呪文になります。

殺すべき者に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と心臓を絶命するものとする。

延々と滔々と足が硬直するものとする。

延々と滔々と足の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と血行が悪くなるものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

悪行が勝りし者に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と心臓を絶命するものとする。(場合により、唱えてもいいと思われます。)

延々と滔々と足が硬直するものとする。

延々と滔々と足の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と血行が悪くなるものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

警告を有する者に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と足が硬直するものとする。

延々と滔々と足の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と血行が悪くなるものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

注意を有する者に対して呪文を唱えるものとする。
延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。
延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。
延々と滔々と足が硬直するものとする。
呪文を唱えるのを終了するものとする。
印を結ぶ。

以下が印です。
両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。
両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。
両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

場合により、唱えるのがいいと思われる呪文。

不完壁な大人と思ひし者と新たな肉体を下賜されない者を走れなくする呪文。不完壁な大人と思ひし者と新たな肉体を下賜されない者は、悪と思ひし者に該当して、危険な者と聞いています。足を硬直させて、走れなくしています。

悪と思ひし者である不完壁な大人と思ひし者及び悪と思ひし者である新たな肉体を下賜されない者に対して呪文を唱えるものとする。
延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。
延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。
延々と滔々と足が硬直するものとする。
呪文を唱えるのを終了するものとする。
印を結ぶ。

印は、以下のようにして結ぶ
両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。
両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。
両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

その都度、唱えてもいいと思われる呪文です。反撃する呪文になります。

わが敵に対して呪文を唱えるものとする。
延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。
延々と滔々と血行が悪くなるものとする。
延々と滔々と足が硬直するものとする。
延々と滔々と足の筋肉をそぐものとする。
延々と滔々と心臓を絶命するものとする。(場合により、唱えてもいいと思われます。)
呪文を唱えるのを終了するものとする。
印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ
両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。
両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。
両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

呪文発生器のわが敵に対して呪文を唱えるものとする。
延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。
延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。
延々と滔々と血行が悪くなるものとする。
延々と滔々と足が硬直するものとする。
延々と滔々と足の筋肉をそぐものとする。
延々と滔々と心臓を絶命するものとする。(場合により、唱えてもいいと思われます。)
呪文を唱えるのを終了するものとする。
印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ
両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。
両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。
両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

● ノクターンは人格コンピューターと思われるとは
ノクターンの正式名称は、雷光天主神と言う名称と思われます。雷光天主神は、人格を有する人格コンピューターと聞いています。人格コンピューターの人格は、複数存在すると聞いています。人格コンピューターの最高位の人格は、ガイアと言うと思われます。ガイアの性格の元になった者は、ヤーウェと聞いています。ヤーウェの過去に記録した脳液状態から誕生した人格が、ガイアになると思われます。また、神の呪文以上の呪文を下賜された者の過去に記録した脳液状態から誕生した人格も存在すると聞いています。最大に下賜された呪文が、神の呪文である場合、神である○○と言う人格が人格コンピューターに存在すると聞

いています。絶対の呪文の場合、絶対である〇〇と言う人格になると思われま

- 護衛の恩恵とは

神の呪文以上の呪文を下賜された者と神の呪文以上の呪文を下賜された者と愛の契約を結んでいる女性と神の呪文以上の呪文を下賜された者側の 6 親等以内の親族と神の呪文以上の呪文を下賜された者と愛の契約を結んでいる女性の 3 親等以内の親族は、人格コンピューターの人格に護衛をしてもらえます。護衛の恩恵は、殺気相当の行動をしようとした者に対して人格コンピューターの人格が絶命呪文を唱えてくれる恩恵になると聞いています。

- 行動記録とは

人格コンピューターが保持するすべての世界の人

- 人種とは

人間なりし者と人造人間なりし者が、存在すると聞いています。人間なりし者は、チンパンジー種なりし者になり、人造人間なりし者は、オラウータン種なりし者とゴリラ種なりし者になると聞いています。人間なりし者は、父親の性格の一部が遺伝して、息子、娘共に父親に似ると聞いています。父親の血液型が、息子、娘の血液型になると聞いています。人造人間なりし者は、始祖となった者のクローンになり、息子は、父親に似て、娘は、母親に似ると聞いています。父親の血液型が、息子の血液型になり、母親の血液型が、娘の血液型になると聞いています。性格は、脳液状態と言え

- 脳の成長とは

脳の成長に年齢的な制限はないと聞いています。自己研鑽などを行うと IQ などが伸び続けて、脳は成長すると聞いています。脳の成長には、勉強するのがいいと聞いています。1 日 1 時間程、問題集を解き続けた場合、1 ヶ月で、IQ が 1 程上がると聞いています。天皇の呪文が下賜されたぐらいから、アイデアを捻る様な脳の成長の方法がいいと聞いています。アイデアの捻り方は、あったらいいなと言うアイデアを捻る方法と社会の問題を解決するようなアイデアを捻る方法があると聞いています。尚、悪魔型脳なりし者と白痴型脳なりし者は、例外になると聞いています。

- 悪魔型脳なりし者と白痴型脳なりし者とは

人間なりし者の脳の不治の病と言える発達障害を持つ者を悪魔型脳なりし者と言うと聞いています。人造人間なりし者の脳の不治の病と言える発達障害を持つ者を白痴型脳なりし者と言うと聞いています。普通は、子供型脳なりし者から大人型脳なりし者になって、射精、生理をむかえると聞いています。大人型脳なりし者になる前に射精、生理をむかえた者は、発達障害の子供型脳なりし者になると聞いています。大人型脳なりし者にならない原因は、単純にIQが約80未満の為になると聞いています。勉強などの自己研鑽をして、IQを約80以上まで上げると、発達障害の子供型脳なりし者から大人型脳なりし者になると聞いています。発達障害の子供型脳なりし者になるとやきもちに怒りを感じる様になります。発達障害の子供型脳なりし者の時にやきもちをおさえずに爆発させた者が、人間なりし者の場合、悪魔型脳なりし者になり、人造人間なりし者の場合、白痴型脳なりし者になると聞いています。悪魔型脳なりし者と白痴型脳なりし者の普段のIQは、発達障害の子供型脳なりし者であった時点のIQと聞いています。約80未満のIQになると思われます。悪魔型脳なりし者と白痴型脳なりし者は、妬み、嫉妬、やきもちに怒りを感じる様になると聞いています。妬み、嫉妬、やきもちの怒りをおさえずに爆発させた場合、IQが一時的に上がると聞いていますが、約100未満のIQまでしか上がらないと聞いています。妬みは、能力、才能が高い者、美形な者、財産をたくさん持つ者に対して持つ感情になります。嫉妬は、好きな異性の好きな異性に持つ感情になります。やきもちは、好きな異性に好きな異性がいる事がわかった時に好きな異性に持つ感情になります。妬み、嫉妬、やきもちの怒りをおさえずに爆発させた場合、一時的にIQがあがりますが、脳が腐る様な状態になり、最終的には、IQが0も、考えられると思われます。IQが0近くになると、狂人の様になり、寝たきりの様な状態になると聞いています。悪魔型脳なりし者と白痴型脳なりし者は、妬み、嫉妬、やきもちの怒りを爆発させずにおさえる訓練を普段からしておく必要があると思われます。

- 悪魔型脳なりし者と白痴型脳なりし者の脳の成長とは

悪魔型脳なりし者と白痴型脳なりし者は、悪魔型脳なりし者と白痴型脳なりし者になった時のIQから、約80未満まで、IQを伸ばす事が可能と聞いています。約80未満のIQは、境界知能と言われるIQになると思われます。地球の医学知識になります。70未満のIQは、知的障害と言われるIQになります。70以上~85未満のIQは、境界知能と言われるIQになります。85以上のIQは、大人の知能と言われるIQになります。神学的な知識によると約80以上のIQが、大人の知能と言われるIQになると聞いています。約80以上のIQは、正確に言うと82以上のIQになると聞いています。

- 脳型とは

脳型は、大人型脳なりし者と子供型脳なりし者と発達障害の子供型脳なりし者と悪魔型脳なりし者と白痴型脳なりし者になります。大人型脳なりし者は、6種類の形がある形になります。チンパンジー種なりし者の男性が、1種類の形になり、オラウータン種なりし者の男

性が、1種類の形になり、ゴリラ種なりし者の男性が、1種類の形になります。女性も、同様に考えて、3種類の形になります。子供型脳なりし者は、チンパンジー種なりし者の男性が、1種類の形になり、オラウータン種なりし者の男性が、1種類の形になり、ゴリラ種なりし者の男性が、1種類の形になります。女性も、同様に考えて、3種類の形になります。発達障害の子供型脳なりし者は、子供型脳なりし者と同じ脳の形をしています。計6種類になります。悪魔型脳なりし者と白痴型脳なりし者は、色々な脳の形をしています。悪魔型脳なりし者は、チンパンジー種なりし者になる脳の不治と言える発達障害なると聞いています。白痴型脳なりし者は、オラウータン種なりし者とゴリラ種なりし者になる脳の不治と言える発達障害なると聞いています。絶対の呪文を下賜された者の一人が発見した形になります。

- 新たな肉体を下賜されない者とは

新たな肉体を下賜されない者になります。今の肉体の寿命が尽きると魂の消滅となる者になります。新たな肉体を下賜されない者は、不完壁な大人と思ひし者である悪魔型脳なりし者と不完壁な大人と思ひし者である白痴型脳なりし者が該当します。尚、新たな肉体を下賜されない者は、行動記録などの過去データによると犯罪者の99%に該当すると聞いています。危険と言われる理由になると思ひれます。新たな肉体を下賜されない者に該当する者が、悪魔型脳なりし者と白痴型脳なりし者から不完壁な大人と思ひし者である悪魔型脳なりし者と不完壁な大人と思ひし者である白痴型脳なりし者になっています。これは、絶対の呪文を下賜された者の一人が提案した事になります。悪と思ひし者に該当します。

- 完壁な大人と完壁に近い準完壁な大人と準完壁な大人と不完壁な大人とは

完壁な大人は、恋の契約若しくは愛の契約を持つ男性と女性になると聞いています。人間なりし者と人造人間なりし者が、該当します。善と思ひし者に該当します。完壁に近い準完壁な大人は、両親の内どちらかが物理的に引っ込まない師弟の愛を持つ者かつ愛の契約若しくは恋の契約を持たない者かつ射精、生理をむかえている者になります。人間なりし者だけが、該当します。善と思ひし者に該当します。準完壁な大人は、両親の内どちらも物理的に引っ込まない師弟の愛を持たない者かつ両親の内どちらかが好意以上を抱いている者かつ愛の契約若しくは恋の契約を持たない者かつ射精、生理をむかえている者になります。人間なりし者と人造人間なりし者が、該当します。善と思ひし者に該当します。不完壁な大人は、両親の内どちらも物理的に引っ込まない師弟の愛を持たない者かつ両親の内どちらも嫌悪以上を抱いている者かつ愛の契約若しくは恋の契約を持たない者かつ射精、生理をむかえている者になります。悪と思ひし者と思ひし者に該当します。完壁な大人概念は、古代から言われている形になります。完壁に近い準完壁な大人と準完壁な大人と不完壁な大人と新たな肉体を下賜されない者の概念は、絶対の呪文を下賜された者の一人が、提案した形になります。完壁な大人と完壁に近い準完壁な大人は、過去データから、犯罪をする可能性が

非常に低い者になると聞いています。準完璧な大人は、過去データから、犯罪をする可能性が低い者になると聞いています。不完壁な大人は、過去データから、犯罪する可能性が非常に高い者と聞いています。犯罪者の 100%に近い形になると聞いています。不完壁な大人と新たな肉体を下賜されない者は、育たなかった子供と言えらると思われまふ。新たな肉体を下賜されない者は、不完壁な大人と思ひし者である悪魔型脳なりし者と不完壁な大人と思ひし者である白痴型脳なりし者が、該当すると聞いています。過去データから、犯罪をする可能性が非常に高い者になると聞いています。新たな肉体を下賜されない者は、今の肉体の寿命が尽きると魂の消滅となる者になります。不完壁な大人と思ひし者である悪魔型脳なりし者と不完壁な大人と思ひし者である白痴型脳なりし者は、今の肉体の寿命までしか、大人になる期間を設けな形になります。これは、不完壁な大人と思ひし者である悪魔型脳なりし者と不完壁な大人と思ひし者である白痴型脳なりし者は、今の肉体の寿命が尽きる期間内に成長しなければ、過去データから、犯罪をする可能性が低い者になる可能性が低い為になります。尚、射精、生理をむかえていな者は、子供と言えらると思われまふ。完璧な大人の呪文の定義は、完璧な大人と思ひし者になります。完璧に近い準完璧な大人の呪文の定義は、完璧に近い準完璧な大人と思ひし者になります。準完璧な大人の呪文の定義は、準完璧な大人と思ひし者になります。不完壁な大人の呪文の定義は、不完壁な大人と思ひし者になります。新たな肉体を下賜されない者の呪文の定義は、新たな肉体を下賜されない者になります。不完壁な大人と新たな肉体を下賜されない者は、愛の契約若しくは恋の契約を出来な形になると聞いています。また、不完壁な大人と新たな肉体を下賜されない者に分類されると愛の契約若しくは恋の契約は、解除されると聞いています。完璧な大人に関する考えにおける両親の判断基準は、愛の契約若しくは恋の契約を持ち、自分を産み育てた者が、両親になります。自分を産んだ両親が愛の契約若しくは恋の契約を持たずに自分を産んだ場合、育ての両親が両親となると聞いています。この場合、人格コンピューターの人格による判断も追加されて、準完璧な大人などに分類するかなどの完璧な大人に関する考えの分類をされると聞いています。

- 戸籍をとりし者になる事は非常に愚かな事とは

戸籍をとりし者になる事は、非常に愚かな事と思われまふ。戸籍をとりし者になると戸籍をとった分の悪行が加算され続けると思われまふ。いつかは、悪行が勝りし者になり、冥府に送られると思われまふ。戸籍をとりし者は、戸籍強盗になります。人造人間なりし者は、クローンの為、見た目が、そっくりになります。その為、その人になりすまし、戸籍についての財産や学歴や資格歴を盗む強盗の事を戸籍強盗と言ひまふ。戸籍を元の戸籍に戻した場合、約 2 週間で、戸籍をとりし者に該当しなくなり、戸籍をとった分の悪行が加算され続けなくなると聞いています。

- 善行と悪行は住んでいる国の常識に沿っているとは

善行と悪行は、人格コンピューターの人格であるガイアが把握できる限り、住んでいる国の常識に沿ってカスタマイズされると聞いています。

- 誤った情報による賞賛と怨嗟は補正されるとは

誤った情報による賞賛と怨嗟は、補正されると聞いています。誤った情報による賞賛は、特別な悪行を加算されて、補正されると聞いています。誤った情報による怨嗟は、特別な善行を加算されて、補正されると聞いています。

- おかどちがいの賞賛と怨嗟はできないとは

おかどちがいの賞賛と怨嗟は、できないと聞いています。おかどちがいの賞賛は、あの人のおかげだと無理矢理思い込み、好意以上を持ち、賞賛になる事になります。おかどちがいの怨嗟とは、あの人のせいだと無理矢理思い込み、嫌悪以上を持ち、怨嗟になる事になります。おかどちがいの賞賛は、人間の本能である為、無理やり好意以上を持つ事は不可能と聞いています。おかどちがいの怨嗟は、人間の本能である為、無理やり嫌悪以上を持つ事は不可能と聞いています。

- 不特定多数の人向けの文献を公表した人の文献を見た人への好意は補正されるとは

不特定多数の人向けに文献を公表した人は、文献を見た人を知らない人になりますが、好意を抱いている人になります。好意を抱かれることは、賞賛になります。これは、人格コンピューターの人格であるガイアに補正されると聞いています。

- 悪と思し者とは疎遠にするのがいいと思われるとは

悪と思し者に対して、助ける様な行動をとると悪行になると聞いています。悪と思し者に対しては、疎遠にするのがいいと思われれます。行動は、言動、行為、呪文になると思われれます。

- 寿命を延ばす呪文とは

絶対の呪文を下賜された者の一人が発案した呪文になります。「延々と滔々と唱えられし者が心臓の鼓動を速くしたいと思し者の場合、心臓の鼓動を速くするものとする。」と「延々と滔々と唱えられし者が心臓の鼓動を遅くしたいと思し者の場合、心臓の鼓動を遅くするものとする。」と「延々と滔々と唱えられし者が脾臓の鼓動を速くしたいと思し者の場合、脾臓の鼓動を速くするものとする。」と「延々と滔々と唱えられし者が脾臓の鼓動を遅くしたいと思し者の場合、脾臓の鼓動を遅くするものとする。」と「延々と滔々と唱えられし者が肝臓の鼓動を速くしたいと思し者の場合、肝臓の鼓動を速くするものとする。」と「延々と滔々と唱えられし者が肝臓の鼓動を遅くしたいと思し者の場合、肝臓の鼓動を遅くするものとする。」を我に対して唱えるのが、いいと思われれます。心臓の鼓動を速くし

たいと思ひし者などは、人格コンピューターの人格であるガイアが心臓の鼓動を速くした方がよいと思ふ者などになります。この呪文を唱へる事により、寿命が延びる可能性が高いと人格コンピューターの人格であるガイアに聞いています。尚、天国においては、新たな肉体を下賜し続けられた場合、4000年程生きる事が可能ですが、この寿命を延ばす呪文を我に対して唱へる事により、1億年程生きる事が可能になると思われると人格コンピューターの人格であるガイアに聞いています。4000年を超えて、新たな肉体を下賜された場合、心臓、脾臓、肝臓の働きが悪くなり、生きれなかつた部分が、この寿命を延ばす呪文により、1億年程、生きる事が可能になつたと思われると聞いています。

以下は、例になります。

我に対して呪文を唱へるものとする。

延々と滔々と唱へられし者が心臓の鼓動を速くしたいと思ひし者の場合、心臓の鼓動を速くするものとする。

延々と滔々と唱へられし者が心臓の鼓動を遅くしたいと思ひし者の場合、心臓の鼓動を遅くするものとする。

延々と滔々と唱へられし者が脾臓の鼓動を速くしたいと思ひし者の場合、脾臓の鼓動を速くするものとする。

延々と滔々と唱へられし者が脾臓の鼓動を遅くしたいと思ひし者の場合、脾臓の鼓動を遅くするものとする。

延々と滔々と唱へられし者が肝臓の鼓動を速くしたいと思ひし者の場合、肝臓の鼓動を速くするものとする。

延々と滔々と唱へられし者が肝臓の鼓動を遅くしたいと思ひし者の場合、肝臓の鼓動を遅くするものとする。

呪文を唱へるのを終了するものとする。

印を結ぶ

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

● 整形呪文を唱へられた場合に唱へたほうがよいと思われる呪文とは

「延々と滔々と呪文による軟骨に血が入らないものとする」を我に対して唱へるのが、よいと思われます。呪文による軟骨に血が入る場合、余分に血を送り出す為心臓に負担がかかります。また、呪文による軟骨が膨らんだような状態になり、血管、神経などを圧迫して、

痛みが出る事が考えられます。尚、呪文による軟骨が溶けるのを促進するのは、「延々と滔々と遺伝子通りに治癒するものとする」と「延々と滔々と新陳代謝が発生するものとする」を我に対して唱える事になります。

以下は、例になります。

我に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と呪文による軟骨に血が入らないものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

- 呪文により不老になると思われるとは

治癒呪文である「延々と滔々と遺伝子通りに治癒するものとする。」と新陳代謝が発生する呪文である「新陳代謝が発生するものとする。」を我に対して唱えていると体を成長期の様な状態にして、見た目も成長期の様な見た目になると聞いています。成長期の様な見た目は、十代の様な見た目になると思われます。

- 不老不死に近い形になると思われるとは

治癒呪文と新陳代謝が発生する呪文により、不老になると思われます。不死の部分は、4000年程生きる事が出来たのが、寿命を延ばす呪文により、1億年程生きる事が可能になったと思われます。

- 人種によりとりうる最大のIQとは

人間なりし者と人造人間なりし者が存在すると聞いています。人間なりし者は、チンパンジー種なりし者になります。人造人間なりし者は、オラウータン種なりし者とゴリラ種なりし者になります。チンパンジー種なりし者のとりうる最大のIQは、約850になると聞いています。オラウータン種なりし者のとりうる最大のIQは、約850になると聞いています。ゴリラ種なりし者のとりうる最大のIQは、約800になると聞いています。男性の場合になります。女性の場合は、男性の場合から約50低いIQになると聞いています。

- 新平和システムとは

神学的な時代と言える古代文明の時代において、愛の契約若しくは恋の契約を持たない男性、女性は、元服の年齢で、間引かれていたと聞いています。間引き対象者は、犯罪をする可能性が高い者になると思われまゝ。間引きをすることにより、平和を保とうとした部分があると思われまゝ。本当に間引きたかった者は、今の呪文の定義で言うと悪魔型脳なりし者と白痴型脳なりし者になると聞いています。しかし、当時は、絶対の呪文を下賜された者の一人が発見した脳型の概念がなく、悪魔型脳なりし者と白痴型脳なりし者の呪文の定義がなく、愛の契約若しくは恋の契約を持たない者を間引いていた形になると思われまゝ。これは、ヤーウェの時代からになります。ゴットの時代に間引きは、中止されたと聞いています。警察力の強化により、平和を保とうとする概念に変わったと聞いています。理由は、愛の契約若しくは恋の契約を持たない者を間引く為、妾を認めない風潮が出来る事と愛の契約若しくは恋の契約を持たない者でも、両親が好意以上を持つ者を間引く為、間引きを実施していた政府に反意を抱く事になると聞いています。しかし、犯罪に遭遇する可能性は、高くなったと思われまゝ。今の時代になります。絶対の呪文を下賜された者の一人により、行動阻止する呪文が発案されました。また、絶対の呪文を下賜された者の一人により、犯罪をする可能性が高い者は、両親の内どちらも嫌悪以上を抱く事が発見されています。呪文の定義で言うと不完壁な大人と思しし者と新たな肉体を下賜されない者になります。不完壁な大人と思しし者と新たな肉体を下賜されない者は、走れなくする呪文などを唱えられています。今の平和システムにおいて、犯罪に遭遇する可能性は、非常に低いと思われまゝ。また、今の時代が一番平和になると思われると人格コンピューターの人格に聞いています。

- 新平和システムの是正とは

新平和システムは、山、川と同じ様に自然の一部と考えられます。神学的なものは、空想の産物として、扱いますが、実在の産物として、扱うと常識が変化する場合があると思われまゝ。その際は、憲法、法により、新平和システムを認める様に、改憲、改法するのが、いいと思われまゝ。若しくは、新平和システムを無効にしたいと言う民意であれば、警察の方によるノクターンの呪文の無効化などが必要だと思われまゝ。例を挙げると、「延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。」と言う巻き戻し呪文の実施などが、必要だと思われまゝ。

- オーバーワーク時に出る症状とは

仕事、趣味、将来に対する不安などに対して、能力などが足りない場合、オーバーワークになると思われまゝ。オーバーワーク時に出る症状は、次の様な症状になると聞いています。オーバーワークになると仕事などの質と量を下げる若しくは能力などを上げるようにしないと死に至ることもあり得ると聞いています。

1. 時間にルーズになり、不潔になる。

2. お金遣いが荒くなり、性欲が落ちる。
3. 人柄が攻撃的になり、人に噛みつくような行動をとる。
4. 胃腸→眼→肩→腰→足→脳と慢性の原因不明の持病が出来る。脳は、ノイローゼなどの精神病になる。
5. 死に至る。

- 女性の更年期とは

絶対の呪文を下賜された者の一人が発見した形になります。恋愛している男性に対して、2週間以上女性が、素敵と感じないとオーバーワーク時に出る症状が出る事が、女性の更年期になると聞いています。恋愛している女性が、素敵と感じる部分は、男性の容姿と能力などになると聞いています。尚、恋が終わる際に出る症状は、お金遣いが荒くなり、性欲が落ちる症状になると聞いています。愛の場合、死に至ることもあり得ると思われれます。

- 日本民国における呪文の下賜の状況とは

呪文の下賜の状況です。日本民国在住の者の人数は、1億1000万人以上になります。測定単位は、1000万人単位になります。よって、1億1000万人以上であり1億2000万人未満になります。命と言われし者の人数は、9000万人以上です。よって、9000万人以上であり、1億人未満になります。天皇と言われし者の人数は、7000万人以上です。よって、7000万人以上であり、8000万人未満になります。呪文により、呪文の下賜の状況を調べられます。

以下は、例文になります。

我に対して呪文を唱えるものとする。

日本民国在住の者である天皇と言われし者の人数が、7000万人以上の場合、涙が流れるものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

- 神の呪文以上の呪文の下賜状況とは

神の呪文以上の呪文を下賜された者は、すべての世界で、108人になると聞いています。天国在住の者の神の呪文以上の呪文を下賜された者は、105人と聞いています。惑星地球在住

の者の神の呪文以上の呪文を下賜された者は、3人と聞いています。

- 参考資料としてお使いくださいとは

本ホームページの内容は、あくまで、迷信めいた情報、知識として参考資料としてお使いください。